

光が丘第三小学校・光が丘第四小学校 統合準備会(第8回) 要点記録

開催日時	平成21年3月11日(水)午後7時~午後8時20分		
会場	光が丘第四小学校 地域交流室		
出席者	委員	長田信彦、岩本重雄、長久保昌典、赤羽根智、當山真浩、羽毛田正子、鈴木琢磨、村木智行、平原里美、福島幸恵、内藤佐世子、照井博子、春日清香、西脇和子、小澤利彦、高橋司郎、高原洋子、深野良子、横尾安子(敬称略)	
	その他	学校教育部長	
	事務局	新しい学校づくり担当課	
傍聴者	3人		
案件	1 統合新校の校名の選定について 2 その他		

1 統合新校の校名の選定について

会長

前回の協議において、各委員が、応募のあった校名案の中から統合新校の校名にふさわしいと思うものを5件以内で選び、事務局へ提出することとなっていた。本日は、各委員から提出された校名候補をもとに協議したい。事務局から説明してもらう。

〔統合新校の校名候補の投票結果について、事務局から報告〕

【概要】

(1) 光が丘第三小学校・光が丘第四小学校統合準備会では、全20人委員から提出があり、34件の校名候補が挙げられた。

	学校名(よみがな)	件数		学校名(よみがな)	件数
1	光が丘春の風(ひかりがおかはるのかぜ)	14	9	光が丘緑(ひかりがおかみどり)	2
2	春の風(はるのかぜ)	8	10	光の風(ひかりのかぜ)	2
3	光が丘南(ひかりがおかみなみ)	7	11	光春の風(ひかりはるのかぜ)	2
4	光が丘春風(ひかりがおかはるかぜ)	4	12	光輝(こうき)	1
5	光が丘さくら(ひかりがおかさくら)	3	13	光南(こうなん)	1
6	光星(こうせい)	2	14	光風(こうふう)	1
7	光耀(こうよう)	2	15	光朋(こうほう)	1
8	春風(はるかぜ)	2	16	光友(こうゆう)	1

17	春風（しゅんぷう）	1	26	光が丘みどり（ひかりがおかみどり）	1
18	虹色（にじいろ）	1	27	光が丘南風（ひかりがおかみなみかぜ）	1
19	春桜（はるざくら）	1	28	光が丘夢（ひかりがおかゆめ）	1
20	春の夢（はるのゆめ）	1	29	光が丘わかば（ひかりがおかわかば）	1
21	光が丘大通り南（ひかりがおかおどりみなみ）	1	30	光が丘若葉（ひかりがおかわかば）	1
22	光が丘桜（ひかりがおかさくら）	1	31	陽の森（ひのもり）	1
23	光が丘夏の風（ひかりがおかなつのかかぜ）	1	32	未来（みらい）	1
24	光が丘希（ひかりがおかのぞみ）	1	33	ゆめの（ゆめの）	1
25	光が丘はるのかぜ（ひかりがおかはるのかぜ）	1	34	わかば（わかば）	1

(2) 他の統合準備会

他の統合準備会も協議の結果、各委員が応募のあった校名案の中から5件以内で選ぶこととなり、以下のとおり絞り込まれた。

光が丘第一小学校・光が丘第二小学校統合準備会：28件

光が丘第五小学校・光が丘第六小学校統合準備会：36件

光が丘第七小学校・田柄第三小学校統合準備会：30件

〔第7回統合準備会における校名の統一性・関連性に関する意見について、事務局から報告〕

【概要】

(1) 光が丘第一小学校・光が丘第二小学校統合準備会

- ・「東西南北」を使うなら、方角のとらえ方が各々異なるので、相互の調整が必要だ。
- ・4校で名称の調和がとれるよう調整して、良い校名に決まるよう望んでいる。
- ・統一性を意識しながら応募した人の考えも尊重して、校名を検討したい。
- ・統一性をとるかどうかは別として、統合準備会相互の調整は、多少なりとも必要だと思う。
- ・協議の結果として校名に「光が丘」がつくならいいが、最初から「光が丘」をつけることを前提に検討すべきではない。

(2) 光が丘第三小学校・光が丘第四小学校統合準備会

- ・「東西南北」の校名で統一をとるなら、学校の位置と方角をどう合わせるかが問題だ。
- ・4校の名称の統一性をとろうとするなら、各統合準備会で探り合うだけではまもらない。
- ・地域性が違う統合の組み合わせがあるので、校名の統一性をとるのは容易ではない。
- ・候補を絞り込んでも、4校に共通性のある名称は残ると思う。
- ・学校の位置から考えて、「東西南北」はきちんとあてはまらない。
- ・4校の統一性にとらわれず、統合準備会で独自に校名を決めればよい。

(3) 光が丘第五小学校・光が丘第六小学校統合準備会

- ・校名を公園の名称にするなら、4校で統一性をとったほうがよい。
- ・公園の名称で統一するなら、他の地域を考慮して「光が丘」をつけなくてもよいのではないか。
- ・4校の統一性は不要だ。
- ・「光が丘」で4校の名称の統一性をとる場合と、とらない場合の2通りを検討するのがよい。
- ・光が丘に愛着があるので、「光が丘」を残したい。4校の統一性もとりたい。
- ・「光が丘小学校」のように、他の統合準備会と校名候補が重複した場合は調整が大変そうだ。
- ・校名に「光が丘」をつけるかどうかは、他の統合準備会の協議状況を確認しながら検討すればよい。
- ・統一性も大事だが、気にしすぎると判断がふれてしまう。

(4) 光が丘第七小学校・田柄第三小学校統合準備会

- ・4校とも公園にちなんだ校名がよいので、新校の名称は「秋の陽」にしたい。
- ・校名は、光が丘第七小学校と田柄第三小学校の統合新校だけを考えて場合と、光が丘地区全体の目線で考えた場合の2つに分けて検討するとよい。
- ・統合準備会ごとに校名を検討すればよく、他の3校との統一性はあまり考えなくてもよい。
- ・校名候補が他の統合準備会と重なってしまわないか心配だ。

委員

参考 to 他の準備会の検討状況を教えてほしい。

事務局

各準備会とも5つ程度に絞った。光が丘第一小学校・光が丘第二小学校統合準備会では、「光が丘」「光が丘四季の香または四季の香」「(光が丘)大門または(光が丘)大門山」「光が丘桜または光が丘さくら」「光が丘緑または光が丘みどり」。光が丘第五小学校・光が丘第六小学校統合準備会では、「光が丘夏の雲」「光が丘夏雲」「夏の雲」「光が丘東」。光が丘第七小学校・田柄第三小学校統合準備会では、「光が丘秋の陽または秋の陽」「陽光または光陽」「新成」「誠進」「田柄光」である。

会長

校名の統一性や関連性について、事務局の考えはあるか。

事務局

前回の各統合準備会で出された意見をとりまとめ、考え方を整理した。1点目は、4校で一つの言葉を統一的に用いることや関連性のある言葉を用いることを絶対的な条件にしない。2点目は、他の準備会の協議状況を報告することにより校名の重複を避ける。3点目は、光が丘地区の小学校は都市計画の中で一体的に設置されたため、順位付けや中心性を意味付ける校名は適切ではない。「光が丘小学校」はその観点から考慮願いたい。

会長

何か意見はあるか。なければ、この考え方をもとに協議する。本日は、34件の校名候補から3件~5件に絞り込みたい。一人ずつ意見を願います。

委員

上位3つまでを候補に絞るのがよい。場所もイメージしやすい。

委員

私も、上位3つまでを候補に絞るのがよい。

委員

上位4つまでを候補に絞るのがよい。

委員

「光が丘」をつけるかどうかは別として「春の風」を使った校名を推薦する。あとは「光が丘南」「光が丘さくら」「光星」から選んではどうか。

委員

投票結果をみると春の風公園を使った校名が圧倒的に多い。春の風公園は地域では「はるのかぜ」と呼ばれているが、1字でも短いほうが児童の負担も少ないので、「光が丘春風」と省略した名称でもよい。

委員

「練馬区立」を入れると校名が長くなるので、「春の風」「光が丘春風」のように、1字でも短いほうがよい。

委員

他校の名称もほとんどが町名が入っているので、「光が丘」が入っている校名で絞ったほうがよい。「光が丘春の風」「光が丘春風」を推薦する。方角は、人によって捉え方が異なるので好ましくない。

委員

私も「光が丘春の風」に投票した。「光が丘」が入っている校名がよい。方角は、人によって捉え方が異なる。また、「光が丘さくら」は光が丘さくら幼稚園の印象が強い。上位4つで候補に絞るのがよい。

委員

多数決ではないが、上位3つは候補に残すべきだ。児童の意見も尊重し、「虹色」「夢」「未来」のような希望を託した校名も1つ残したい。

委員

私も、地名がわかる校名や希望を託した校名を残したい。

委員

上位3つか4つの候補に絞るのがよい。

委員

大多数を占めている「光が丘春の風」の1つに絞ってよい。

委員

上位3つまでを候補に絞るのがよい。

委員

上位3つか4つで選ぶ。加えて少数意見から1つ選ぶのはどうか。

委員

「光が丘春の風」と「春の風」の2つに絞ったらどうか。

会長

みなさんの意見を聞いていると、上位4つの「光が丘春の風」「春の風」「光が丘南」「光が丘春風」は残すべきとの意見が多いようだ。あと1つ残すかどうか。委員の方から出されたのは、「さくら」「希望」「夢」「虹色」といった名称である。

委員

「光が丘さくら」は光一小・光二小と重複している。また、下位のものをあえて候補に残す必要があるのか。

会長

それでは、当準備会として「光が丘春の風」「春の風」「光が丘南」「光が丘春風」の4つに絞ることとするがいかがか。

- 異議なし -

委員

今回絞り込んだ4件の校名候補を児童に知らせてほしい。

副会長

「統合準備会だより」を校内に掲示する。また、今回の検討状況も機会があれば説明する。

会長

校名の募集結果や校名の検討状況を周知することにより、児童の統合新校への夢や期待がふくらむと考えている。両校の校長で協議しながら説明方法を検討する。

2 その他

委員

統合新校の改修工事の件だが、特別支援学級の耐震壁に開口部を設置できるとの回答をもらった。ランチルームやコンピュータ室は残るのか。

事務局

特別支援学級が使用する調理室と食事室の間の壁に、幅 150cm の開口部を設置できる見通しがあった。そのため、先日、特別支援学級の保護者の方にその旨を説明した。それに伴い、ランチルームは2階のコンピュータ室に、コンピュータ室は4階に、それぞれ移設する予定である。設計は3月末に終了するため、工事の詳細については、設計終了後に報告する。

委員

光四小の保護者としては、改修工事の内容やスケジュールを早く知りたい。また、跡施設活用の報告もしてほしい。

事務局

以前説明したとおり、工事は今年の夏休みから始める。工事の概要について光四小の保護者に説明してほしいという要望であるならば、検討する。跡施設活用については、学校跡施設活用検討会議での検討結果が間もなく区に報告される予定である。区では、それをもとに平成21年度中に学校跡施設の活用に関する計画を策定する予定である。

委員

学校跡施設活用検討会議の委員の一人である。検討の成果を報告書としてまとめ、3月17日に区長に報告する予定である。

会長

次回は3月23日(月)午後7時から光が丘第三小学校で開催する。本日は、これをもって終了する。